

生徒の皆さんがローランド・ミュージック・スクールに通う動機や音楽に対する向き合い方はさまざまですが、「音楽が好き」であることは、生徒の皆さんの共通点と言えます。その「音楽が好き」という気持ちや、モチベーションを維持しながら続けていくレッスン方法のひとつとしてご提案するのが、**ism**です。

ism(Intelligent System of Music)とは、従来の音楽指導法に加えて、電子楽器やデジタル技術を活用することで、レッスンをより楽しく効果的に進めていこうというローランドならではの考え方です。**ism**を導入することで、生徒さんにとってはレッスンを無理なく楽しみながら続けることができ、講師の方々にとってはこれまで実践してきたメソッドをさらに発展させ、生徒さんの新たな可能性を引き出すことができます。

この「**ism** コンセプト・ブック」では、**ism**の考え方を取り入れたレッスンの效能を紹介しています。新たなレッスン・アイデアを生み出すきっかけの一助となれば幸いです。

C O N T E N T S

ism 3つのコンセプト	3
ism の理解・活用のためのキーワード	4
ism 導入の際の楽器・アイテム組み合わせ例	6
ism ケース・スタディ CASE 1 クラシック曲のピアノ・レッスン①	7
CASE 2 クラシック曲のピアノ・レッスン②	9
CASE 3 ソルフェージュでの ism の実践	10
CASE 4 ポピュラー曲での大人の初心者のレッスン	12
CASE 5 発表会での ism の実践と応用	14
ism なんでも Q & A	16
アトリエビジョン ミュージックサービス スクール会員専用ページガイド	22
VIMA TUNES PLAYER 使い方ガイド	24
ism 関連用語解説	25